

1976.9.15

東京知味談話会

通信 No.12 についての反響がありました。

小澤賢祐氏から、「通信拜愛」との葉書を7月9日にいただき、発行者は涙にむせびました。

高野伸二氏からは封書でお便りをいただき、7月21日は再びうれし泣きをしました。内容一部紹介させていただきます。

「前略」 No.12は内容に変化が多く、やわらかい内容もあって特におもしろく拜見しました。鳥取子の「ちびろさん」と熊田さんとは、別に何の関係もないのでしょうか。私、六月上旬、鳥の団体で、ハバロフスクーバイカル湖畔—ブラスックと十日間旅行をして来ました。連日天気がよく気温も30℃近く、シベリアってあついな所だと思いました。横目アにらんだクモは草の穂などに住居を作り、垂直円網を張るオニグモの仲間、ハナオニグモらしいもの、黄色のヒメハナグモ、地色の赤いフノジグモなどでした。—中略—それから七月上旬、十日間根室に行きました。郊外の草原にナカムラオニグモ、アカオニグモ、キバナオニグモが同じような様式で生活していました。キョウジャグモを探したのですが、コハナグモとアマギエビスグモらしい若いものばかりでした。それにしても厚岸から根室にかけて湿地が多く、水草のゆれる澄んだ小池がたくさんあります。ケイ昭衛の談話会のメンバーで「ミスグモマカシ」はいかがでしょう。—後略—

発行者からおこぼりして下さるか「ちびろさん」と熊田君との関係は、視野外の彼女が熊田君を養っていることになりそうです。お互いには面識はありません。なお、「ミスグモ探し」については、立候補者を募集中です。

佐藤幸子氏からも葉書もいただき、木綿のハンカチーフはびしょびしょです。

「前略」7月14日 五保と帰って居りましたら外側の壁をハイエ、ア居るフロチカバチグモの雄を見つけました。私とクロチカバチグモとのお会は昭和45年頃だったと思います。場所は家のまわりで、テラスとかテラスに接近した植木、それも地をほう様に青ツツジの枝の上をコロコロしていました。—中略—それから本年までの間家をすっかりこわして建てるおし、せまくした庭に植木を少しはかり植えるおし、やとおちついてからまず、おなじみの知味が少ないうちに気がつきました。ハマトリグモの種類もかぎえる位しか見あたらず、からかりして居りましたところ、今年になってヨダンハマトリのあのグレイナ雄を見つけ、又、思いもかけぬクロチカバチグモの雌を見つけ、こんなうれしい事はありません。これで「クロチカバチグモが私の家のまわりで相変らず生活して居る」とハッキリしました。—後略—

昭和51年8月14日(土曜日)

東京新聞 13面

◆クモの標本調査会 15日前
 11時〜午後5時、目黒区立大橋区
 総合館で行う。専門の研究者がフ
 氏の名前を頼みます。対象は小学
 生から大人まで。川崎市中野区小
 杉町、小野1044(722)2
 2205

◆吉虫公園無料開放 14、15
 日、明け方、夜、ミミズ、ゴキブリ、
 白りな虫の害虫を展示する。正
 中、ミミズ、ゴキブリ、ハチマキの結
 核菌、【中央区銀座、松坂屋
 (72)111】



(小野居嗣氏より)

水匠会について

このところ談話会の採集会・例会に出てくるといっはーが、という言葉を耳にする。今度KISHIDAIA No. 40に水匠会(曜とあるは匠が正... 匠の字が見落し...)と記載してしまっている。このアトラインを紹介しよう。

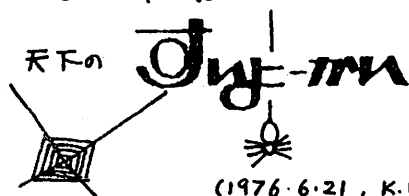
談話会の分科会・遠敷米集団・此給採集人興業集団と呼ばれるこの会。談話会の採集会はいつも日曜日。でもオライは日曜日は絶対出られない。正式には休みじゃない。なんどか休めるには休めるが、という者が多い。取組みは休むが、という者が多い。取組みは休むが、という者が多い。

自称・あくまで自称・号集団で、新・新選組結成の旗手でもある水匠会局長E.S. 日本のセ・維世界で知られたい。着るものなんどでも100円の副長M.Y. 日本全国我が社、どこへ行くのも一つ、の書記局長K.K. 以上の3名。7月と採集のことにかけては自称日本一の面々である。1975年5月下旬、丹沢での旗上げ式に失敗したものの明け27月上旬、三浦半島へ出向き、1日の採集量としては上りの結果である69種。20112丹沢へ戻り、69種と、今までの人数採集集団と(これは記録的ともいえる採集と行は、局長などは、水匠会が出向がてら、FAUNAは説明して口はしり、副長の名をせて4.0の日は之のため、行動力が自前の書記局長などは期集中に同じ地区に足をのびし、川に魚の採集を始めた。

2.0.1.7.0.7 と目に自信の女子人、日本人もインド・フィリピンに重点を置き、これ以外は70集め、にほかの始めと怪異を上げつつ採集し、いる。水匠会の歩く所と7月戻し、と自らの狙、現場は完結するまで、ひとつめ、地元の者のキ、イの的である。どうです。お存下、お存下のその場、2.0もいつか水匠会の狙、狙うに会はず、お注意下さい。

また、局長の独断で、集団員として採集に力のある人が半強制的に入会させられてくることも心配しておきます。

丹沢では石が落ち、どうですか、水匠会ではワギの手裏剣や車が突んどけくどうです。



(1976.6.21, K.K.)

1976.9.11. 大河内哲二氏より手紙をいただきました。お断りすか、近況というところで内容、紹介させていたはず。今年はじめ半年間ですが、週1日の研修日もあり、生態系の教材化ということ、草の植物群落調査と、そこで動物生態との関連を少しづつも同々しています。何しろ7年間のブランクがあり、その分、思うにまかせませんが、7月との縁も少しづつ戻って来ました。——中略——

最近の理科教育界でも自然と人間とか、野外調査などがマケはれてはいませんが、実際は、それを指導する教師側の力不足や受験体制のために、ほとんどのり入れられていません。自然をみずして自然を理解させようというのがまず無理なことですし、その辺をな人とか突いてみたいと思っています。子供が一歩自然とふれ合うのは昆虫や7月や植物があるはずなのに、それが教科書にも教材にも出てこないというのが現状です。——中略—— 談話会や学会のこともすっかり御無沙汰で申し訳ありませんが、またおさせてもらおうと思っています。」

次の4氏よりご寄付がありました。御礼申し上げます。

高野伸二氏、西嶋啓一氏
高岡勝氏、町田龍一郎氏

51年会費 1,000円
未納の方宜しく。

52年会費 1,500円

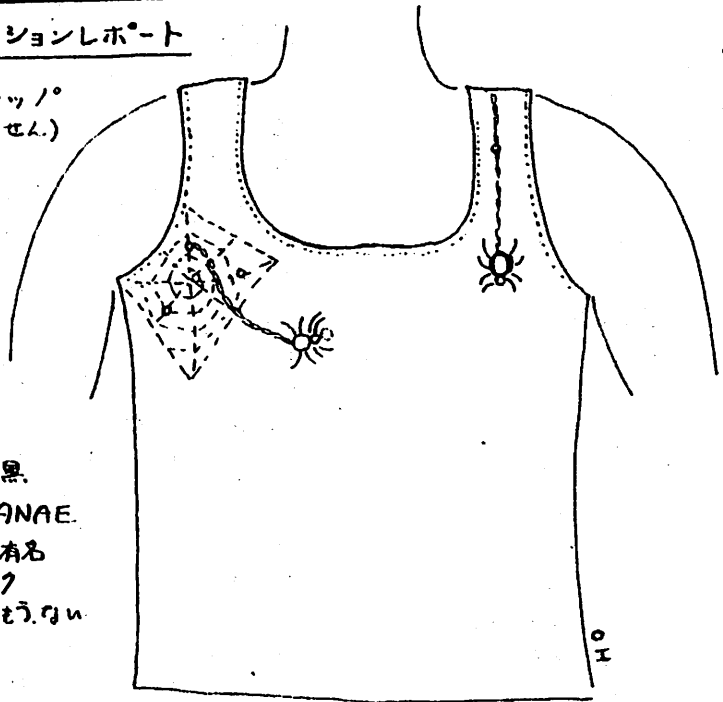
KISHIDAIA パックナンバー値上げ案が運営委員会に可決されました。新金額は52年1月1日より実施され、今年いっぱい旧金額のままにしました。入会希望者はお早めに申し込んで下さい。

Dantsu 誌上ファッションレポート

◎ クモもようのタンクトップ
(ランニングではありませぬ)
(女性用)

綿地にかわゆいクモの刺
しゅうをあしらった Nowな
あなたにぴたりのすてき
なシャツ。きもちわるいなん
て言わないでちよっと冒険
してみちゃおう!!

- △サイズ: 7.9
- △色: ピンク、ブルー、黒
- △作った人: MORI HANAE.
- △売ってるところ: 都内有名
デパート、ブティック
(たがし買物なので、どうなん
かもおれませぬ)
- △お値段: 3600円.



△寸評 Nowな感覚タップリのタンクトップ。カレシな乳房の上をムツツ
ケキ 2匹のクモがはいまわゆる異色のデザインは HANAE さんの勇
気。銷臭に最適! (レポート: 山本閑西・冷得狩暖・小籠比呂次)

会計より、1975年分の会計報告がありました。途中で会計担
当者が換っていますので、「引継金額」を明記し、それ以後の報告
です。なお、1975年前半の会計担当者が、後の方に遷りして、会計報告を
してありません(一括にしてみればよかったのですか) ご了承下さい。なお会計
本は会費各位には公開です。

		収入	支出	残金
1975.9.13.	引継	115,668	89,025	26,643
1975.9.14	通信No.7送料		1,300	25,343
1975.9.20	1%評基金案内葉書		700	24,643
1975.9.23	会費収入	1,000		25,643
1975.9.27	会費収入	700		26,343
1975.11.14	通信No.8送料		1,250	25,093
1975.11.25	バツ7売上	1,500		26,593
1975.12.7	会費収入	1,000		27,593
	小計	119,868	92,275	27,593
	1976年度繰越金		27,593	
	総計	119,868	119,868	0

以上の通り報告致します。

会計 新海栄一

1976年7月11日 運営委員会を萱嶋先生のお宅で行ないました。出席者は萱嶋泉・新海栄一・権田重雄・小野展嗣・嶋田順一・高橋登・栗原輝代子、松本誠治の8名で以下のとおり今後の方針として決まりました。

○ KISHIDAIA バックナンバー値上げ。会の財政をたてなおす意味で、バックナンバーも希望する人にも協力してもらおうということになりました。本通信 p.21にも書きましたが、今年中は旧金額で、来年から値上げということにしました。12月31日消印有効ということにするのを希望者はお早めに連絡して下さい。

○ 同定会(去る8月15日開催)は一般の方にも参加を呼びかけるとしてしたので、朝日、読売、東京、毎日、日経の5紙へ「値上げの紹介」をおねがいするにしました。日経には、連絡がとれたとのことですが、他の4紙の内、東京新聞には、13面に掲載されました。ただ、前日では標本の準備も出来ないので、新聞各紙上で紹介するのは、今後あまり効果がないかもしれません。

○ KISHIDAIAの掲載する原稿について、投稿者が希望すれば、英文タイトルを、脚注かどこかに入れることを確認しました。「原則として入れる」ということはどうでしょうか。申し出るには、編集者の方、英文を作ってもよいと思えます。実施する時、各先生方には英文の誤訳をさすようになると思いますが、宜しくご協力下さい。また、著者連絡先も必ず入れたいと思しますので、投稿される方は、必ず記入して下さい。お願いいたします。たぶん、このような試みか、投稿を阻害するようになることはいやだと思います。

○ KISHIDAIA R2 談話会の紹介につかう要名が後記のようになります。もっとよいものがあればご提示下さい。

東京蜘蛛談話会
(英名): Tokyo Spider Study Group

東京蜘蛛談話会会誌
KISHIDAIA

(英名): KISHIDAIA (Bulletin of Tokyo Spider Study Group)

これらは、イギリス70学会の前身だった British Spider Study Group にならったもので、文法的にもまちがいはないようです。

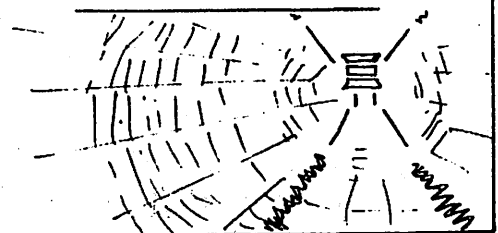
以上、4項目が7月11日の運営委員会、決まったり、確認されたり、提案されたりしたことです。ご意見などありましたら、是非お寄せ下さい。

(松本 記)

坂上昭一(1975) 虹のフアンブルと
そのハナたち。 思泉社(東京)
328pp. with Photo Plates
15×21.5 cm. ¥2,800-

p.57 「ヌスミ(ヌスミバクテリア)の染孔に
よって木には色よく付く性質のトカゲが
ついでに、種々、りの体つきと色あいに
て、明暗に応じて変化する。この保護色
自信があるのか、ついでに逃げようとも
思わなかった。この方ははるる要する。フアン
ル人はわれわれからみると大げさなくらい
と70をこわがる。多くの有毒種がいる土
地での暮らしがどのような警戒心を
つたのた3つ。」

pp. 206-208 XII アビゲリオでの虹の研究
3. 社会性の70 (本文省略)



皆さまいかかおすたしすか。もう秋ですね。瑞穂の田舎には毎晩虫が大合唱。ほんとうなら、仕事、秋の夜長などの人気がたは言ていられないはずなのですが、本人はいた、黒神経。いつい夜長をいこと夜ふかしをいします。夜ふかしのあかけが我が雑書き帳の中から蜘蛛関係の記念帳とみつけたことができましたのでお知らせします。

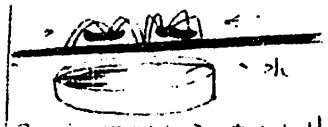
くものかんさつは「夕摩のう」(1962)という雑誌に載っていました。これを読んで皆さんになったら、どんな蜘蛛と思いきかべられるでしょうか。この人、今22才くらいのはずですよ。

くもには二つのくものすのはりかたがあります。一つはそとにすをはるのと、おうちの中にするをはるのがあります。そとにはるのは足が長くからだが大きくつて、おしりがえちゃんこです。くものすも、きれいにまあるくはりまです。くものたまごはコンクリートのところにもうみます。おうちにはるくもはおしりがまるくてふくらんでいきます。くものすも、かどのところにくぐりやぐじやときたなくはります。たまごはかんゆぐらひの小さいふくらの中に、たくさんうんで、すのそばにおきます。

モラノの記録は、高知県立身の方に聞いた話です。高知、中村町八幡郡多摩川、所は京都から移り住んだ人が多く、田のやりも都に似ているそうです。この田には、都から運ばれたくまが影とをまきらすために、つた種々の遊びがあり、私が聞いたジロウクモも、た子供遊びの遊びもその中の一つ。

くま遊び

1. 川原から、強さうなジロウクモを捕える。(うじさあらすにサリなどまづからて捕まえる。)
2. 棒きれの上に二頭をまき、喧嘩させる。下には水といたお盆をおきます。



くものかんさつ

さくらざわ・たかまさ
高知県立身二年

3. 喧嘩判案方法もあり、殺すとはさせない。糸をひいておいたらもうるん駆け。
4. 遊びが終わると蜘蛛をもち帰り、軒でかいます。5隻にならば一戸を命世話とあるそうです。

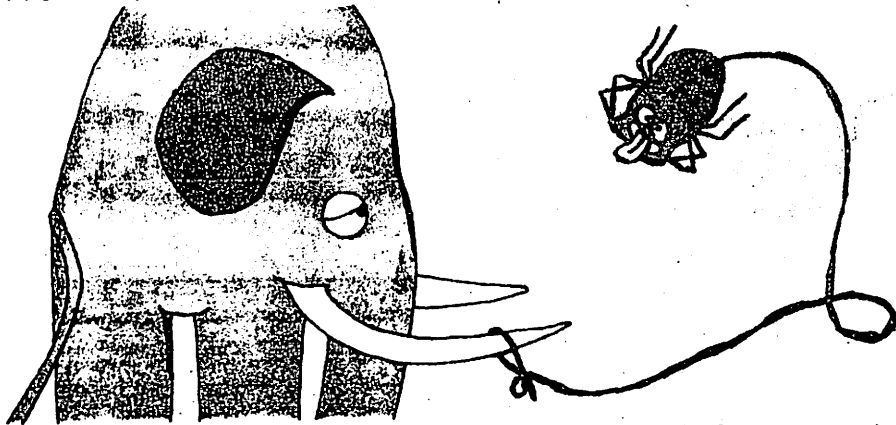
高知県立身郡瑞穂町武蔵41

田中理恵

1972.10.17

No. EY-2203

TOKYO QUEEN



田中理恵氏より、象とクモの絵の封筒に入った、上のような原稿がヒビマシタ。(13-IX-76 Rec.)

前ペーンに掲載した原稿と一緒に田中理恵氏より、便りがありました。またまた短評で紹介します。

「初めて談話会ではペンを研ぎました。談話会についてこの間入ったと思っていたら、もう2年たとうとしているので本人がびくくり……。今こそになって、しかとこなれたいい時にやっと「やろかな」とと大喧嘩しました。根がマイペースすぎて、のんびりのアノ先もあいかわらず「ゆくり」(ヤチ本前)でやろことになると思えます。一中男一原稿は、その字を便せれば」と思い書いてみました。「こつ」かわからぬのアノこのようになりました。—後略—

田中氏をはじめ、佐藤幸子、栗原輝代子両氏も、スールドノートをいかにつくっています。さすが繊細な女性！と感嘆せずにはいられません。「やろかな」と思われると無敵なとはおぼたしてしまっているんです。でも、少しあわてさせてもらわないと、何かながながとやろてあてまてせんのか？、宜しく。(S.M.)

(本例の5の続き)

4. *Coelotes* sp. (4-III-76, 大塚山 藤原輝代子, R. SAKUMA leg.)
 1. *Linyphiidae* Gen. sp. (Ibid., Idem leg.)
 44. *Myrmarachne* sp. (28-IV-76, 小田原市 城山, R. SAKUMA leg.)

こんな紹介では、あましくないと言われる方が多いでしょう。申し尺竹ありません。計7540個体も同定し、不明種が約50個体位です。同定率は

$$54050 / 540 \times 100 \approx 90.74 (\%)$$

でした。マアマア？ しょうか？ されはと。ムムム… しょうか？

今後同定会は続けたらと思っておりますので、宜しくご協力下さい。

お迷惑もおぼし下さい。

1976年8月15日 日黒巴立大橋巴民会館で行なわれた同定会は前述(p4)のように執上アアヒールした結果は失敗しましたか。ロコミア。談話会以外の方を参加して下さり、成功したといえようか。同定会に行なわれた標本から、おもしろいものを紹介します。

7. *Lycosidae* Gen. sp. ♀ (21-VII-75, 北海道 大雪山 白雲, R. TANAKA leg.)
 16. *Lycosidae* Gen. sp. ♂ (Ibid., Idem leg.)
 14. *Thomisidae* Gen. sp. (6-VII-1976, 足利路, M. MATSUDA leg.)
 38. *Coelotes* sp. (17-VII-76, 安足向, M. MATSUDA leg.)
 16. *Gnaphosidae* Gen. sp. (8-VII-76, M. MATSUDA leg.)
 19. *Micryphantidae* Gen. sp. (Ibid., Idem leg.)
 40. *Theridiidae* Gen. sp. (17-VII-1976, 安足向, M. MATSUDA leg.)
 12. *Salticidae* Gen. sp. (7-VII-76, 足利路, M. MATSUDA leg.)
 14. *Gnaphosidae* Gen. sp. ♂ (5-VII-76, 埼玉 板橋, K. SUZUKI leg.)
 52. *Salticidae* Gen. sp. (28-VI-76, Ibid., Idem leg.)
 49. *Clubiona* sp. (16-IV-76, Ibid., Idem leg.)
 24. *Lycosidae* Gen. sp. (31-IV-76, Ibid., Idem leg.)
 66. *Salticidae* Gen. sp. ♂ (26-VI-76, Ibid., Idem leg.)
 46. *Pirata* sp. (8-VII-76, 杉並区 東, C. UMEBAYASHI leg.)
 31. *Coelotes* sp. (31-VII-76, 杉並区 東, Idem leg.)
 8. *Pardosa* sp. (11-IV-76, 相模川, S. Ono leg.)
 9. *Pirata* sp. (Ibid., Idem leg.)
 32. *Micryphantidae* Gen. sp. (10-V-76, 千葉 野田市 川向, T. NAMIKI leg.)
 2. *Oxyopes* sp. (14-VIII-76 1976年 K. KONDO leg.)
 1. *Pardosa* sp. (16-X-75, 茨城県 稚穂, T. FUJIMURA leg.)
 12. *Synaema* sp. ♂ (19-IV-76, 大塚山, K. SUZUKI leg.) (左例の6)

7.モに関する用語 - III -

Willis J. Gersch (1949) AMERICAN SPIDERS. D. VAN NOSTRAND Co., Inc., (Princeton) pp. 267-270. Glossaryの訳です。術語の訳は、一般的に思われるものを採用しました。

Integument: 「外皮」 7モあるいは昆虫の体の外側のおおひ、すなわち 747ラ、

Instar: 「令」 節足動物の後胚発生における各脱皮の間の期間あるいは段階。

Labium: 「下唇」 口腔の底を形成している7モの下側の唇。

Maxillae: 「下顎」 7モにおいて、脚肢の基節から生じた板 (Endites) と同義語として用いられる。

Metatarsus: 「跗節」 歩脚の節の1部、基から才6番目のもので、基部には脛節と先端には跗節をつける。

Molting: 「脱皮」 新しい外皮の形成に伴って起る、747ラを離れ捨てる (脱) 期間の過程。

Mygalomorph: 亜目 Mygalomorphae のメンバーで、9ランたう (オツチカモ)、トサテカモおよびそれらの仲間をいう。〔亜目の分類については、ATYPUS (64): 3-5, 1975 参照〕

Nephridia: 「腎管」 環形動物、軟体動物などにはある排泄器官として使われている管状の構造 (singl. Nephridium)

Ocelli: 「単眼」 昆虫の単眼 (simple eye) のこと。 (singl. Ocellus)

Ostia: 「心門」 7モ及び昆虫の心臓に入り込む、間隙状の開口部。 (sing. Ostium)

Palpus: 「脚肢」 Pedipalp の節のある付属肢で、基節と下顎を除いた部分; 7モの雄では簡単; 雌では生殖器官となつてゐる。 (pl. Palpi)

Patella: 「膝節」 7モ形類において、脛節と脛節の向の歩脚節。

Pedicel: 「腹柄」 細くつた第1腹節、すなわち脚、脚部を頭脚部と結合させてゐる部分。

Pedipalps, Pedipalpi: 7モの頭部の才2対目の付属肢で、全身をみつゝすための基節の部分とその先の付属肢すなわち palpus となる。 (palp と Pedipalp との区別がここには明示されていないが、たかざんが思いつきで、脚部と脚部とは、5つ指がある) (たかざんが思いつきで、脚部と脚部とは、5つ指がある) (たかざんが思いつきで、脚部と脚部とは、5つ指がある)

Postabdomen: 7モでは、肛丘 (anal tubercle) のこと、融合して複眼的な節にたつてゐる。

Receptors: 「受容器」, 感覚器のこと; 外部の刺激に反応する外皮にある特化した構造。

Segment: 「節」, やわらかい部分の向にある、付属肢や、体の環状あるいは体節、あるいは小己分 (部) のこと。 (いわゆる体節のことであるが、節と表わすのは Segment, somite (joint) といふべきである。 joint はやわらかい部分のこと。正しい定義はここを以下で示す。)

Scales: 「鱗」: 7モの体毛の重なりたもの; 扁平になつたもの。

Setae: 「セウ」 体にある、細い毛のフジは (たかざんが思いつきで、脚部と脚部とは、5つ指がある) (たかざんが思いつきで、脚部と脚部とは、5つ指がある) (たかざんが思いつきで、脚部と脚部とは、5つ指がある)

7月号の園芸用語一Ⅱ-(後).

Sclerotized: 「硬化」, フケノウ内
に sclerotin あるは他の物質
の沈着にあつてかたくなること,
Scopula: 「毛束」, 毛あるいはセフの
小毛はまた密な束, あるいは. 多量
無脈的なフラスコに付, 花もの.
(p. 269 終り)

()内は訳者の注です. 不適者なもの多
いと思ひますので, 訂正下さい. この項の責任
は訳者本にありませう.

10月10日に予定されている採集・
借見舞会の概況様をお知らせします.
詳しくは, 実行委員(磯田重雄氏)の方
から連絡されます.

場所: 八柱豊園周辺.

雨天: 10月17日(日)は延期.

山手線日暮里駅は上野駅から
本戸駅に行き, 新京成線にのりか
え, 「八柱」駅下車. 徒歩15分. コル
トが便利なおよび.

12月には, 三食合同例会がありま
す. 発表される方, 今からご用意下さい.

7月11日の運営委員会では, 113
3のことが決まったり提案されたりし
ました. KISHIDAIA バックナンバーの値
上げ, KISHIDAIA の体裁変更(改
文題又, 著者連絡先の記入), 談話
会の英名の作成, KISHIDAIA の英名
作成です. 提案はつうては, 多くの方々
の御知恵をお借りしたいと思ひます. 宜
しくお祈りいたします. なお, 一般公開の同
定会はつうて, そのアピール法を差支ね
あります. これはつうてお知恵をおか
下さい.

入会.

本田重義氏.

602 京都市上京区堀川今出川下
西陣団地 510号

本号は, 号々のからの投稿やお
便りがあり, 大変, 作りやすい号
でした. 定形 25g. 3つには, 2ハ
ーと合算格があります. お便りを下
した, 小澤, 高野, 佐藤, 大内氏の
投稿原稿を下さった, 熊田, 小野,
田中の3氏は, 御礼申し上げます. あと
2ページをうめるためにも, 今後も宜しく
ご協力下さい.

KISHIDAIA No. 11.

原稿募集 188888

向合せは 熊田・山崎両氏へ.

東京蜘蛛談話会.

本部: 191 日野市豊田 1896

萱崎泉一 0425-81-7128

会行: 185 国分寺市本町 1-6-6

新海栄一 0423-51-0289

編集: 221 横浜市新築1区

片倉 199 熊田憲一

045-491-0792

4: 240 横浜市保土ヶ谷区

栗川島町 37-3 山崎守方

045-381-2425

会費: 51年1000円, 52年1500円

KISHIDAIA No. 40号7発行

バックナンバー(12冊)を, 200円

入手可能. 52年分, 佐上.

本誌の発行責任は訳者本にありませう.